



山形県木材産業協同組合

〒990-2473 山形市松栄 1-5-41
TEL.023-666-4800 FAX.023-646-8699
URL:http://www.mokusankyo.jp
E-mail:yamawood@mokusankyo.com

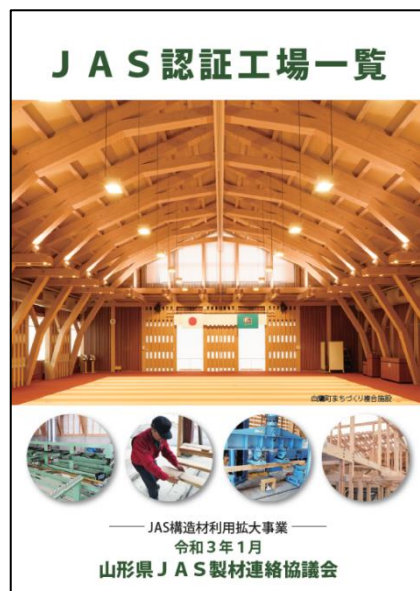
目次

- 1. 県令和3年度当初予算内示!!
- 2. 県森林管理推進協議会出席!!
- 3. 東北地区需給情報連絡協議会報告!!
- 4. 西山杉製材販売促進事業 (西川町)
- 5. 令和3年度県住宅支援制度説明会開催!!
- 6. 3月以降の行事予定



1 県令和3年度当初予算内示!!

県は、16日県議会に令和3年度予算6,823億円(対前年比11.2%増)の3年連続の前年比プラスで内示した。6,800億円を超えたのは20年前の高橋県政以来となる。新型コロナウイルス感染症対策や知事選公約の子育て対策(コロナ克服・未来創造予算と命名)が大幅に増加している。農林水産関係では、昨年7月の豪雨災害対策を補正予算と合わせて計上するとともに、農林業全般にわたってデジタル化(YAMAGATA 幸せデジタル化構想)を推進することとしている。また、東北農林専門職大学(仮称)の開学時期について、新型コロナウイルス感染症の影響や教員確保の遅れ等から、当初の2023年4月から約1年程度遅れる見通しを発表した。これに伴い木造校舎等の施工も延期される見込みだ。森林ノミクス推進課関連予算では、「やまがた森林ノミクス」の加速化を図るため、航空レーザ測量等による高精度な森林情報を活用した経営管理の推進、木材供給・再造林の推進、県産木材の流通体制の強化、県産木材の利用拡大など川上から川下まで総合的な取組みを推進することとしている。具体的な



JAS 製材連絡協議会パンフレット (白鷹町 町づくり複合施設)

事業内容は、①川上対策(6,089万円)として、高精度な森林情報を活用した経営管理の推進のため、「航空レーザ測量等による森林情報のデジタル化と経営管理への活用促進」また、森林管理経営制度の推進のため、「森林管理経営制度の主体となる市町村支援」さらに、木材供給・再造林推進のため、「レンタルによる高性能林業機械の導入加速化」と「再造林経費の支援」、②川中対策(157万円)として、県産木材の流通体制の強化を図るため、「公共建築物等への県産木材供給体制の構築支援」、③川下対策(265万円)として、県産木材の利用拡大を図るため、「県産木材を活用した民間建築物(住宅・店舗等)の建築支援」や「中・大規模木造建築物等の設計者育成支援」が目玉事業となっている。その他、森林整備事業(間伐や病害虫対策等)に5億3,155万円や土砂崩壊や治山・地すべり対策、保安林事業に11億6,204万円が計上されている。審議する県議会は、18日開会、3月18日閉会の日程で進められるが、知事選直後の議会でもあり、副知事案件等から早くも波乱が予想される。



YAMAGATA
森林ノミクス
モリ

2 県森林管理推進協議会出席!!

18日村山総合支庁402会議室にて令和2年度第2回山形県森林管理推進協議会がZOOMによるWEB会議として初めて県主催会議で導入された。会議参加者は県農林水産部齋藤参事をはじめ、各総合支庁森林整備課長、各市町村林務担当者、各団体担当者約45団体72名が参加した。Web環境の未整備の団体等は各総合支庁等で参加した。デジタル化を推進する会議でもあり、木産協でも早い時期に体制整備の必要性を実感した。



3 東北地区需給情報連絡協議会報告!!



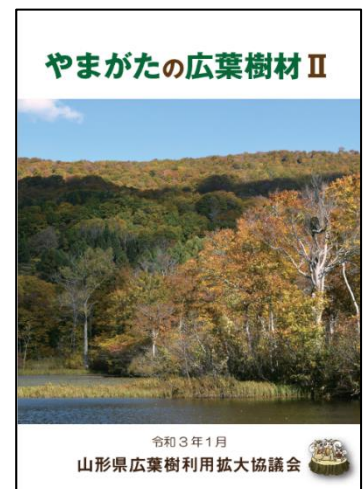
プレカット協会パンフレット
(寒河江市 月山と最上川)

12月25日令和2年度第2回東北地区需給情報連絡協議会が書面開催され、それを受け国産材の安定供給体制の構築に向けた需給情報連絡協議会が2月16日林野庁共用1号767会議室でWEB会議として開催された。このうち東北地区会議は、例年森林管理局、東北各県の担当者、素生協、県木連、製紙工場、合板工場、集成材工場の代表者が一堂に会し、事務局がノースジャパンで年2回盛岡市で開催されている。今回の会議内容の詳細については、林野庁HPに公開されているのでご確認願いたい。膨大な資料であるので、座長コメント(秋田県立大学・木工研所長高田克彦氏)を中心に以下のとおり報告する。

素材生産事業者における原木販売の状況は12月現在総じて厳しく、原木販売価格、伐採量共に半数以上の事業者でマイナス評価となった。これは、木質バイオマス発電以外合板等の出荷量の減少が影響しているが、1月にかけての大雪等の事情もあり供給不安も懸念されている。今後の見通しについては、期待感も相まって概して「横ばい」となったが、製材・合板等への出荷量は「やや減少」、原木調達価格と調達量は「やや上昇」となった。今回のコロナ禍の影響による木材需給の変化についても予測不能な事態であり、今年度の「輸出原木保管等緊急支援事業」の措置等、さらなる助成制度創設等が検討課題であると報告している。

4 西山杉製材販売促進事業(西川町)

西川町では、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、林業・木材産業においても資材難による住宅建築の遅れ、経済活動全体の停滞などにより、国内外での木材需要の減少やこれに伴う在庫の増加、減産、入荷制限等といった事態が起こっており、製材事業者の事業継続に影響が生じています。このため、新型コロナウイルス感染症緊急対策事業として、西山杉の需要拡大及び積極的な利用並びに地域の林業及び木材産業の活性化を図ることを目的として、西山杉製材品を町外へ出荷する製材業者を支援する「西山杉製材販売促進事業」を始めた。1月末現在46の出荷事例で活用されている。西川町製材協同組合の佐藤理事長は「支援は大変助かる。春になると住宅を建てる人が増えるので、それまで需要を繋げたい。」と話した。町産業振興課では、コロナ禍でも西山杉を町内外にPRしていくこととしている。



広葉樹協議会パンフレット
(西川町 五色沼)

5 令和3年度県住宅支援制度説明会開催!!

4月から利用できる県の住宅支援制度についての説明会が、今年度はWeb会議ツール「Zoom」を利用して以下のとおり開催されます。日時と会場ですが、3月16日(火)午後1時30分～3時で、会場は県庁2F講堂となります。Zoomの定員は申込先着125台です。(1社1台まで) Zoomに参加できない方のために申込み先着50名限定で会場を開放しています。また、昨年まで開催していた各総合支庁単位での説明会はありませんので、ご注意願います。説明会の内容として、○住宅新築支援事業、○住宅リフォーム支援事業(持家、貸家)、○「やまがた健康住宅」認証事業、○若手大工技能習得サポート事業、○中古住宅取得支援事業、○中古住宅診断補助事業、○その他の件住宅支援事業を予定しています。

申し込み方法は、会場参加の場合は木産協HPの新着情報のチラシ2枚目の「参加申込書」に記載の上Faxしてください。Zoom参加の場合は、右の申込フォーム(<http://mail-to.link/m7/dilqyt>)によりメールにて申込願います。不明な点は県建築住宅課(630-2649)まで。



申込フォーム

6 3月以降の行事予定

日程	行 事 名		出席予定者
3. 5	県森林病虫害被害対策推進連絡協議会	書面開催	専務
3. 8	県再造林加速化対策会議	村総 402 会議室	専務
3.18	県森林・林業技術普及推進会議	森研セ 講堂	専務
3.18	全木連・全木協理事会	書面開催	理事長
3. 末	全木連・全木協事務局長会議	WEB 会議	専務

7 日本百名山シリーズ紹介(谷川岳)

群馬と新潟の県境、三国山脈の主峰で日本三大ロッククライミングの聖地、谷川岳(1,977m)。50歳以上の方なら、山岳遭難の多発地帯で魔の山と恐れられていた世界一危険な山と記憶にあると思います。衝立岩などの一ノ倉沢コースは覗くぐらいにして天神平コースという選択をすれば、初級・中級者向けコースでかなり安全に登ることができます。電車でのアクセスはモグラ駅として有名な土合駅が登山基地となります。車で行くときは新潟経由の



関越道で裏側から関越トンネルを過ぎて一般道へ降りるのが近いです。現在は登山口からロープウェイも整備され、標高はかなり稼げますが、方向がずれているため登山距離は長くなります。尾根歩きコースであり、直射日光を遮るものもなく、水場もなく、斜面が長く鎖場やロープもあり、夏場は結構バテます。しかし、肩の小屋から山頂に出ると360



度絶景で、足元には断崖絶壁の岩稜が広がり、達成感の高い山です。谷川岳は双耳峰であり、オキノ耳とトマノ耳という峰間を往復で30分程度の迫力あるヤセ尾根散歩ができます。また、谷川岳登ってきたというのは、年配者にとって一種のステイタスでもあるのです。下山後の温泉は多く、老神温泉、水上温泉などがあり、併せて吹割の滝など景勝地も多くあります。お薦めの登山コースです。

8 お知らせ（国土交通省住宅局木造住宅振興室）



令和3年2月17日
住宅局住宅生産課
木造住宅振興室

「中大規模木造建築ポータルサイト」の開設について ～木造建築の普及でカーボンニュートラルに貢献します～

戸建住宅や鉄骨造・鉄筋コンクリート造に慣れ親しんだ設計者であっても、非住宅(店舗・事務所など)や中高層の建築物を木造で設計できる設計者はまだまだ少数です。

そこで、新たに木造建築(※)に取り組もうとする設計者が必要な情報にアクセスできるよう、非住宅・中高層の木造建築物の標準図面やテキスト等、設計に関する情報を一元的に集約して提供するポータルサイトを本日(2月17日)開設しました。

設計者への支援を通じて木造建築の普及を図り、脱炭素社会の実現に貢献します。

※炭素を固定し、再生産可能な木材を積極的に利用することは、化石燃料の使用量を抑制し二酸化炭素の排出削減に資するため、建築物における木材利用、特に木造建築物の普及は、脱炭素社会の実現に重要な役割を果たします。

1. 想定する利用者：中大規模木造建築に取り組もうとする意匠設計者や構造設計者

2. 内容：

① 中大規模木造建築入門ガイド

中大規模木造建築の事例、メリットや特性、建物用途ごとの関係法令の概要等を分かり易くまとめたパンフレットを紹介します。

② 設計技術情報

中大規模木造建築の設計に必要な各種技術情報（標準図面やテキスト等）を、構造、防火等の情報や工法、建物用途等によって検索できます。

③ 講習会情報

中大規模木造建築の設計に関する各種講習会の概要、開催予定等を検索できます。

④ 担い手・サプライチェーン情報

中大規模木造建築に必要な木材供給事業者や施工事業者等の情報を閲覧できます。

⑤ 補助金・表彰制度情報

中大規模木造建築物に係る補助事業や表彰制度を検索できます。

⑥ 相談箱（登録者限定）

登録者からアドバイスをもらうために、中大規模木造建築の設計等に当たっての疑問点を投稿できます。

3. 開設者：（公財）日本住宅・木材技術センター

4. URL及びサイトイメージ：<https://mokuzouportal.jp/index.html>



<問い合わせ先>

国土交通省住宅局住宅生産課木造住宅振興室 一重、北川
電話：03-5253-8111（代表） 内線39-422、39-455
FAX：03-5253-1629

9 お知らせ (木と住まいの研究協会・木フェス事務局)

MOKU FES
2021
ナイスWEB展示会
木フェス

<https://www.moku-fes.com>



オンラインで視聴可能! 知って得する・役に立つセミナーを配信

木フェス™ WEBセミナー

プログラムのご案内

視聴
無料



こちらより「木フェス™」にご入りいただけます

木フェス™開催期間中(2/24日~3/13日)、24時間いつでも視聴可能!

特別座談会「これからの建築と木材の可能性を語る」開催!!



三井所 清典氏

(公社)日本建築士会連合会 名誉会長
芝浦工業大学 名誉教授
アルセッド建築研究所 代表

建築家。東京大学建築学科卒、同大学院博士課程終了。中越旧山古志村や奈良県十津川村、東日本大震災、熊本地震の復興支援に取り組んだ。現在、地域型の木造住宅・中大規模木造建築に取り組んでいる。



伊東 豊雄氏

伊東豊雄建築設計事務所 代表
AIA名誉会員 RIBA名誉会員
くまもとアートポリス コミッショナー

建築家。主な作品に、「せんだいメディアテーク」、「みんなの森 びふメディアコスモス」、「台中国家歌劇院」(台湾)など。ブリツカー建築賞、UIAゴールドメダルなどを受賞。



有馬 孝禮氏

東京大学 名誉教授
農学博士
(一社)木と住まい研究協会 代表理事

専門は木材物理学、木質構造学。東京大学大学院農学生命科学研究科教授、宮崎県木材利用技術センター所長などを経て現職。林政審議会会長、日本木材加工技術協会会長など歴任。

開催日程

2.24 Wed
-3.13 Sat

オンライン開催

お手持ちのPC・タブレット・スマートフォンにてご視聴いただけます。
(要登録)



24時間視聴可能

セミナーは開催期間中、24時間配信いたしますので、ご都合に合わせて視聴していただけます。

※期間の前半と後半で視聴可能なセミナーが変わります。



NICE ナイス株式会社

「木フェス」は、ナイス株式会社が商標登録出願中です。

10 住宅着工状況

令和3年1月期の県内新設住宅着工戸数は238戸となり、対前月比66.9%、対前年同月比108.2%、2021年次累計比は108.2%となった。全国的にも11年ぶりの6万戸割れ。持ち家でも2年連続2万戸割れ。コロナ禍でも、市町村別では山形市・東根市・酒田市が奮闘中。

1 県内新設住宅着工戸数(令和3年1月)

(単位:戸)

年月	総数	利用関係別				資金別		木造住宅		木造内訳		
		持家	貸家	給与住宅	分譲住宅	民間	その他	戸数	木造率	在来軸組	プレハブ	2×4
22年	4,125	2,533	1,140	40	412	3,777	348	3,319	80.5%	2,479	112	728
23年	4,336	3,001	1,100	8	227	3,903	333	3,615	83.4%	2,778	121	716
24年	4,716	3,086	1,273	61	296	4,468	248	3,917	83.1%	2,940	156	821
25年	5,323	3,543	1,372	21	387	5,136	187	4,515	84.8%	3,453	152	910
26年	4,550	2,529	1,505	83	437	4,335	215	3,797	83.4%	2,752	106	939
27年	5,403	3,076	1,721	15	591	5,338	65	4,575	84.7%	3,138	130	1,307
28年	5,675	3,046	1,930	16	683	5,592	83	4,875	85.9%	3,370	109	1,396
29年	5,516	2,976	1,837	50	653	5,473	43	4,661	84.5%	3,366	98	1,197
30年	6,362	3,160	2,322	25	855	6,039	323	5,015	78.8%	3,367	128	1,520
31年	5,755	2,776	1,907	27	1,045	5,686	69	4,697	81.6%	3,358	110	1,229
02.1月	220	105	66	0	49	219	1	191	86.8%	143	5	43
2月	425	209	158	1	57	424	1	352	82.8%	204	13	135
3月	414	281	74	0	59	410	4	388	93.7%	295	6	87
4月	543	295	185	0	63	528	15	489	90.1%	328	12	149
5月	367	233	77	1	56	364	3	326	88.8%	264	5	57
6月	456	292	92	0	72	447	9	412	90.4%	329	8	75
7月	456	251	118	0	87	451	5	416	91.2%	304	4	108
8月	540	296	201	3	40	534	6	480	88.9%	304	10	166
9月	407	260	86	1	60	401	6	366	89.9%	289	7	70
10月	441	268	116	0	57	433	8	412	93.4%	314	9	89
11月	380	247	81	1	51	371	9	332	87.4%	262	3	67
12月	356	202	84	0	70	353	3	316	88.8%	223	5	88
03.1月	238	130	63	0	45	177	61	198	83.2%	148	6	44
対前月比	66.9%	64.4%	75.0%	-	64.3%	50.1%	2033.3%	62.7%	-	66.4%	120.0%	50.0%
対前年同月比	108.2%	123.8%	95.5%	-	91.8%	80.8%	6100.0%	103.7%	-	103.5%	120.0%	102.3%
02.1~当月計	220	105	66	0	49	219	1	191	86.8%	143	5	43
03.1~当月計	238	130	63	0	45	177	61	198	83.2%	148	6	44
対累計前年比	108.2%	123.8%	95.5%	-	91.8%	80.8%	6100.0%	103.7%	-	103.5%	120.0%	102.3%

2 地域別新設住宅着工戸数(令和3年1月)

(単位:戸)

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
県計	238	238	108.2%	108.2%	198
山形市	87	87	127.9%	127.9%	55
上山市	12	12	1200.0%	1200.0%	12
天童市	17	17	43.6%	43.6%	17
山辺町	5	5	-	-	5
中山町	0	0	-	-	0
東南村山	121	121	112.0%	112.0%	89
寒河江市	7	7	140.0%	140.0%	7
河北町	1	1	6.3%	6.3%	1
西川町	0	0	-	-	0
朝日町	0	0	0.0%	0.0%	0
大江町	0	0	-	-	0
西村山	8	8	34.8%	34.8%	8
村山市	3	3	150.0%	150.0%	3
東根市	35	35	145.9%	145.9%	31
尾花沢市	1	1	-	-	1
大石田町	1	1	-	-	1
北村山	40	40	153.8%	153.8%	36
村山地域	169	169	107.6%	107.6%	133
新庄市	3	3	100.0%	100.0%	3
金山町	0	0	-	-	0
最上町	0	0	-	-	0
舟形町	0	0	-	-	0
真室川町	0	0	-	-	0

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
大蔵村	0	0	-	-	0
鮭川村	0	0	-	-	0
戸沢村	0	0	-	-	0
最上地域	3	3	100.0%	100.0%	3
米沢市	10	10	250.0%	250.0%	9
南陽市	2	2	25.0%	25.0%	1
高島町	2	2	100.0%	100.0%	2
川西町	0	0	-	-	0
東南置賜	14	14	100.0%	100.0%	12
長井市	12	12	133.3%	133.3%	12
小国町	0	0	-	-	0
白鷹町	1	1	100.0%	100.0%	1
飯豊町	0	0	-	-	0
西置賜	13	13	130.0%	130.0%	13
置賜地域	27	27	112.5%	112.5%	25
鶴岡市	16	16	66.7%	66.7%	16
三川町	1	1	100.0%	100.0%	1
庄内町	1	1	100.0%	100.0%	0
田川	18	18	69.2%	69.2%	17
酒田市	21	21	210.0%	210.0%	20
遊佐町	0	0	-	-	0
飽海	21	21	210.0%	210.0%	20
庄内地域	39	39	108.3%	108.3%	37

注:累計は令和3年1月~